

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業点検・評価調書

3-6

3-6

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理	取組項目	各種計画に基づく保存管理
節		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業(施策)名	6 重要文化財保存活用計画に基づく保存管理	関連団体	県文化行政課、佐渡地域振興局(地域整備部、農林水産振興部)、佐渡市社会教育課
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】 ○国重要文化財「旧佐渡鉱山採鉱施設」における保存活用計画等の各種計画に基づき、対象エリアの保存管理を行う。</p> <p>【事業内容】 ○重要文化財保存活用計画に基づき、関係機関(佐渡地域振興局・佐渡市建設課等)や所有者等との協議・調整の上、必要な整備を行う。</p>		
事業計画と実績	<p>③〇【30年度計画】 ●保存活用計画に基づき、引き続き所有者等との協議・調整を行う。</p> <p>【30年度実績】 ●保存計画に基づき、関係機関や所有者等と協議・調整の上、手続きを適正に実施した。国へのき損届:1件、現状変更許可申請:1件</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】 ■引き続き関係機関や所有者等と綿密な協議・調整を行う必要がある。</p> <p>【今後の取組】 ■今後も継続して開発行為等に係る事業の把握に努め、関係機関との事前協議を行うとともに、現状変更等の手続きについて、関係者への周知徹底を図る。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) c]</p> <p>◇計画どおり、目標を達成できたことからBとした。</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) C]</p>		

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。